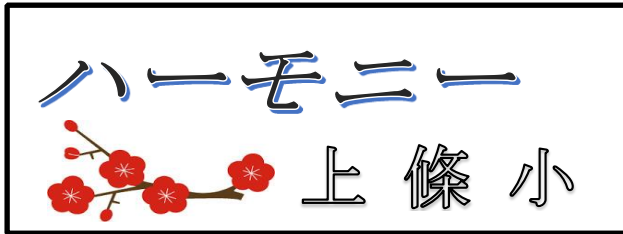



HP 版



校長室だより No. 17
(平成 29 年 2 月 1 日)

 泉大津市立上条小学校
校長 松田 義広

<http://izumiotsu-ed.jp/e-kami-jo/hp/>

ホームページでは、日々の学校の様子をお伝えしています。

まだまだ厳しい寒さが続いています。庭先の梅が一輪一輪と咲く季節になりました。暦の上ではまもなく春です。

さて、本校を含め市内就学前施設・小・中学校ではインフルエンザによる学級閉鎖等が続いています。急な発熱もあります。お子様の体調には、くれぐれもお気をつけてください。

なお、今月は 3・4・5年の授業参観・懇談会を10日(金)、1・2年の授業参観・懇談会を17日(金)、6年の巣立ち参観を24日(金)に予定しています。お忙しい折とは存じますが、今年度最後の参観となりますので、ご来校いただき、お子様の成長をご覧ください。

2月の行事予定

★学校に遊びの来られない日 下校時刻< >

2	1	水	委員会⑥[最終] 地域清掃(生活委員会)	2	14	火	なかよし集会 支援理解授業(4-1) J A いずみの調理体験(5-2) 理科実験授業(3年)
2	2	木	SSW	2	15	水	★
2	3	金	ALT(1年) 	2	16	木	SSW 支援理解授業(4-2) J A いずみの調理体験(5-3) ふれあいおりがみ授業(3年)
2	6	月	避難訓練[予備日15日] 小津中学校入学説明会	2	17	金	ALT(5年) 図書貸出終了(6年) 授業参観・懇談会(1・2年)
2	7	火	児童朝礼	2	20	月	前期児童会役員選挙リハーサル 芸術鑑賞会(支援)
2	8	水	前期児童会役員選挙受付(~9日)	2	21	火	前期児童会役員選挙
2	9	木	立候補者説明会	2	22	水	クラブ⑧[最終・見学]
2	10	金	授業参観・懇談会(3・4・5年) 諸費振替日 PTA指名委員会・実行委員会	2	23	木	図書委員会読み聞かせ(1~4年)
2	11	土	【建国記念の日】 3中学校区地域教育協議会講演会	2	24	金	ALT(2年) 巣立ち参観(6年) 図書貸出終了(1~5年)
2	12	日	OZU ネットウィンター・ラボ	2	27	月	図書返却期間(1~5年)[~3/3] ★
2	13	月	J A いずみの調理体験(5-2) 支援理解授業(4-3)	2	28	火	児童朝礼

3月の主な行事予定

2日(木) 6年生を送る会 13日(月) 卒業式予行 16日(木) 卒業式
22日(水) 給食最終日 24日(金) 修了式

交通事故防止と避難訓練

1月16日の児童朝礼において、私より22年前に起きた『阪神・淡路大震災』に基づいた話と生活指導担当より『交通事故防止』について話をしました。

全ての交通ルールを守ることは当然のことですが、「横断歩道のある所・信号のある所を渡ろう」を特に取り上げて啓発しました。本校校区内には幹線道路や鉄道がある上に、通学路も狭い所が多くあります。お家でもお子様に重ねてご指導ください。なお、多くの方が登下校の見守りに協力していただいています。お礼申し上げます。

さて、6日(月)に避難訓練を行います。今回は大休憩時に地震が起こった場合を想定して訓練を行います。オープンスクール時も地震が起こったように、いつ、どのような状況で起こるかわかりません。訓練を重ねることで、過去の教訓がいかされるようにして参ります。

給食の安全について

1月20日(金)の給食パン(白パン)の1つに異物(ビニール片)が混入していました。幸い児童が食べることはありませんでした。

すぐに業者を呼び、その原因と対策を求め、25日に業者より次のような報告を受けました。

・混入原因について

混入していた異物(ビニール片)は、学校給食パン製造に使用している主原料脱脂粉乳の包材(ビニール製)の切れ端です。はさみで開封の際、2重切りをして切れ端が発生し、気づかずに材料と一緒に混入したようです。

・防止対策について

- 工場長および作業者に今回の異物(ビニール片)を見せて注意をし、
- ① 脱脂粉乳の開封の際は、2重切をしないよう十分気を付けます。
 - ② 開封後の脱脂粉乳の目視点検を一層強化いたします。

学校といたしましては、今回の件について業者に厳重注意すると共に、再びこのようなことが起こらないよう重ねて注意し、市教育委員会にも報告しました。

給食は「安全」であることが絶対です。子どもたちが楽しみにしている給食への信頼が揺らぐことないよう努めます。

スキー学習(6年)

1月25日(水)～27日(金)、鉢伏高原スキー場で2泊3日のスキー学習を行いました。雪の状態も良く、思った以上にスキーを楽しめたようです。また、「そり遊び」・「雪合戦」・「かまくら作り」など、泉大津では体験できない遊びも満喫したようです。

さて、スキー学習期間中に次のような文がホームページに5年生よりアップされました。

今日から3日間は最高学年。
6年生のみなさん。
スキー学習は楽しいですか。
上條小学校は私たち5年生にまかせてください。
掃除もかわりにしています。
ケガなく帰ってきてください。



1つひとつの行事が、みんなで支えあって行われています。
「ありがとう。」感謝の気持ちでいっぱいです。

クラブ表彰(市内親睦大会)

1月18日(水)に市内各小学校の会場で多くのクラブの親睦大会が開催され、優秀な成績を残すことができました。おめでとうございます。

バレーボール 男子・混成チーム 優勝

卓球男女 3位

バトミントン 準優勝

【上條今昔話】

上條校区の歴史～助松地区の歴史⑬～

助松地蔵堂と産神問答

泉大津市助松町3丁目、松之浜曾根線と紀州街道の交差点を北に入った紀州街道沿いに助松地蔵堂があります。地蔵堂内には延命地蔵が祀られており、地域の信仰を集めています。地蔵堂のある場所には「西国三十三度供養塔」3基、「徳本上人名号碑」1基も残って



おり、地域では地蔵堂を含めたこれらの石造物群を総称して「ハウケント（宝篋印塔の転訛）」と称し、「泉大津ふるさと文化遺産 助松村境石造物群」に認定されています。

助松地蔵堂には、いわゆる「産神問答」譚が伝わっています。「産神問答」というのは、生まれてくる人の運命を決めるために神さまなどが相談をするという昔話のモチーフです。

ある時、紀州街道を通る巡礼者が助松地蔵堂に泊まりました。その夜、ある夢を見ました。夢の内容は、お地蔵さんが地蔵堂に集まって、朝、村で産まれる男の子の寿命と死因を決める会議をしているというものでした。朝起きて、巡礼者がその不思議な夢を村人に話し、今朝がた産まれた子どもがいるか村人にたずねたところ、その夜に産まれた子どもがいた、ということでした。

助松地蔵堂の「産神問答」譚では、夢を見たのが巡礼者であるという点が注目されます。江戸時代、紀州街道には多くの巡礼者が往来しました。それらの巡礼者がこの地蔵堂を訪れ、さまざまな情報を地域にもたらしたと考えられます。助松村内には、かつて行者の木賃宿と呼ばれた「越前屋」があり、紀州街道を往来する巡礼の宿泊所として利用されたとの伝承も残っています。

【泉大津市教育委員会生涯学習課に資料提供して頂き掲載しています。】